

2026 年 7 月 17 日

津軽保健生活協同組合
事業所利用・ボランティア委員会
堀 幸光 様

院長 竹内 一仁
所長 宇藤 直人

「虹の箱」投書・組合員の声への回答について（7月分）

健生病院

☆その他

- ①小児科の先生から、土曜の外来がなくなるかもしれないと連絡を受けた。毎月、処方してもらわないと薬がなくなって困ります。その薬は MAX30 日しか出せないもの、専門医ではないと出せないもの、毎日の飲まないと生活に支障をきたすものです。土曜の外来がなくなると来院が難しいのでなくさないでください。
- ②小児科受診を土曜日にも予約できるようにしてほしいです。学校に行きながら通院するの大変なので。
- ③小児科の土曜日の検診をなくさないでほしい。土曜日にもいつも通り営業してほしい。
- ④小児科の土曜日の予約がなくなってしまった。子供の学校や部活動に予定をあわせてなんとか言語療法も合わせて通院していたがこのままでは通院が難しくなってしまう。今まで通り土曜日にも受診できるようにしてほしい。
- ⑤母の仕事の都合や、学校部活をしながら今まで通り、小児科言語療法を土曜日通院できるようにもどしてほしい。
- ⑥毎月小児科外来で定期受診しています。土曜日の外来がなくなると、仕事を休んだり、いろいろと不便なことばかりです。病院を変えたくありません。土曜日外来なくさないでください。
- ⑦土曜日の小児科診察がある事は、仕事をしている親にとってはとても助かります。また、土曜日の休診が多い病院が増えてきているは確かなのでこのまま希望したいです。（先生の負担にならないように）
- ⑧土曜日の外来診療を続けてほしい。
- ⑨土曜日の小児科外来、継続希望です。大変助かっています。

- ⑩ いつも小児科外来にはお世話になっています。土曜日も外来をあけてくれていて本当に助かっています。土曜日の小児科外来を継続していただきたいです。
- ⑪ 小児科の土曜診療が7月からなくなるかもしれないと聞いた。7月以降も小児科の土曜日外来を継続してほしい。現在、娘(5歳)のぜんそくの定期受診で小児科にお世話になっている。平日仕事を休むことが難しいため強く希望します。

【回答】

貴重なご意見誠にありがとうございます。

現在当院では、小児科スタッフの体制維持が困難な状況となっており、苦渋の決断として土曜日の診療を休診させていただきました。ご不便をおかけしていることをスタッフ一同、心よりお詫び申し上げます。

皆様のご期待に応えたいのは山々ですが、現在の体制では平日の診療クオリティを維持することが最優先となっております。

今後、再開について状況に応じながら慎重に協議を重ねて参ります。

進展がございましたら、改めて院内掲示やホームページ等でご案内いたします。

何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上